

精密触覚機能検査研修会について

日本顔面痛学会からの提案に基づき日本口腔外科学会、日本口腔診断学会、日本歯科麻酔学会、日本歯科薬物療法学会、口腔顔面神経機能学会の6学会の共同提案として申請した精密触覚機能検査は本年度より保険収載(460点)されました。保険請求に対しては提案をおこなった6学会で設立された研修会を統括する精密触覚機能検査研修協議会により公式認定された研修会への参加が必須となっています。日本口腔外科学会では、精密触覚機能検査研修協議会との連携のもと、適宜研修会を実施させていただくことといたしました。

日本口腔外科学会としては、できるだけ早くに口腔外科学会研修施設に対して保険申請の資格をいきわたらせるために総会学術大会と支部学術集会にて、研修会を開催する予定であります。研修会は1回での受講者人数が最大60名と限られるため、受講希望者からの一般公募ではなく、各施設(先ずは大学施設)からの順次参加として計画的に参加者を決定させていただきます(本研修会では参加費は無料(学会負担))。なお、研修会が限られるため、保険請求を早期に開始したい施設、あるいは個人として資格を得たいご希望の会員におかれましては、研修協議会が開催いたします他の研修会(参加費用は有料で個人負担となります)にご参加くださいますようお願いいたします。

公益社団法人 日本口腔外科学会
理事長 古郷幹彦